（十八日夕刊）
休刊　大祭　第一　第三日曜
定價（一枚二錢、壹ヶ月五十錢、郵税十錢）
廣告料（一行五錢指定廿錢增）
發行兼編輯印刷人　蓮沼龍輔
發行所　福島縣平町田町拾六　磐城新聞社　電話五六四番

安達謙藏征伐論（二）

松本正雅

蓋し吾人は床次氏の實力を信ずるが故に、無下に安達氏の爲めに追はるべき床次氏なりとは信ずる能はず床次氏は充分の闘志と之れに適はしき實力を有し、併せて安達氏等の到底企及し得ざる衆望を確保せり、故地を發見し得ざりしは蓋し當然と言はざるべからず、即ち床次氏の明察々たる朽木終に彫すべからざるを知り、昭和維新の鴻業に參畫するが故に彼に免れて恥多きに相違なき幸にして一身を全うすることを得たりと傳へらるる而かも其後彼が臼井氏を遇することの如何に冷酷にして薄情なりしかに就ては、知る人ぞ知らん何人も彼に男性らしき熱血を期待せざるに至りし事實に見て、吾人は多く驚くのを語るものに非ず、彼れは又た殆んど他に比類なきほどの排他的性癖と好んで陰謀を弄ぶ惡性を持てり、大同倶樂部以來中央倶樂部、立憲同志會、憲政會、立憲民政黨時代を通じて彼は極度に其の惡癖を發揮し、大石正巳氏を追ひ尾崎行雄氏を追ひ、橋本喜造氏を追ひ島田三郎氏を憤死せしめたるのみならず、箕浦勝人氏を排し、加藤政之助、大津淳一郎、望月小太郎氏等黨の長老を遠ざけ、更に小寺謙吉、田中善立、樋口秀雄氏等の功勞者を疎外したるが如き、或は又神谷彌中、平井光三郎、平田喜三郎氏等の有力者を除名したるが如き、悉く彼れの排他性癖犠牲なりと云はざるべからず。

活き得ざるが如く、鯨の又鯨を呑むが如く、床次氏にとつては安達氏一派を中心勢力として繰らるる民政黨や安達氏一派によりて醸生せらるる零國黨の理に永き安住の境地を發見し得ざりしは蓋し當然と言はざるべからず、即ち床次氏の明察々たる朽木終に彫すべからざるを知り、昭和維新の鴻業に參畫するが故に彼に免れて恥多きに相違なき幸にして一身を全うすることを得たりと傳へらるる而かも其後彼が臼井氏を遇することの如何に冷酷にして薄情なりしかに就ては、知る人ぞ知らん何人も彼に男性らしき熱血を期待せざるに至りし事實に見て、吾人は多く驚くのを語るものに非ず、彼れは又た殆んど他に比類なきほどの排他的性癖と好んで陰謀を弄ぶ惡性を持てり、大同倶樂部以來中央倶樂部、立憲同志會、憲政會、立憲民政黨時代を通じて彼は極度に其の惡癖を發揮し、大石正巳氏を追ひ尾崎行雄氏を追ひ、橋本喜造氏を追ひ島田三郎氏を憤死せしめたるのみならず、箕浦勝人氏を排し、加藤政之助、大津淳一郎、望月小太郎氏等黨の長老を遠ざけ、更に小寺謙吉、田中善立、樋口秀雄氏等の功勞者を疎外したるが如き、或は又神谷彌中、平井光三郎、平田喜三郎氏等の有力者を除名したるが如き、悉く彼れの排他性癖犠牲なりと云はざるべからず。

◆安達謙藏氏の生立ち◆

安達謙藏氏は熊本に生れ故佐々友房氏の下に一壯士として使役したり、會て品川彌二郎氏が内相として有名なる選擧干渉に行ふや、彼れは若くして政界の一團に加はり選擧干渉の別働隊として辛辣に行動し、當時の自由黨の長老を遠ざけ、更に小寺謙吉、田中善立、樋口秀雄氏等の功勞者を疎外したるが如き、或は又神谷彌中、平井光三郎、平田喜三郎氏等の有力者を除名したるが如き、悉く彼れの排他性癖犠牲なりと云はざるべからず。

◆安達謙藏氏の生立ち◆

安達謙藏氏は熊本に生れ故佐々友房氏の下に一壯士として使役したり、會て品川彌二郎氏が内相として有名なる選擧干渉に行ふや、彼れは若くして政界の一團に加はり選擧干渉の別働隊として辛辣に行動し、當時の自由黨の長老を遠ざけ、更に小寺謙吉、田中善立、樋口秀雄氏等の功勞者を疎外したるが如き、或は又神谷彌中、平井光三郎、平田喜三郎氏等の有力者を除名したるが如き、悉く彼れの排他性癖犠牲なりと云はざるべからず。

東京の三越來る
十月廿八日、廿九日の二日間（午前八時半より午後五時まで）
平町、住吉屋本店にて出張販賣
販賣品目
御召、小紋、大島、銘仙、帶地、半衿、モスリン等新柄男服類一般、子供服、ショール、シャツ、靴下、石鹸、傘下駄、其他衛安常用品
御大婚記念として寫眞記念帖、風呂敷等陳列
東京市日本橋　三越

幕末秘帖狂怒乱心

（68）

渡邊默禪作
宮野歌春畫

講談

赤木の實が芽を出し追々と茂り行く如き吉日▲八白糸のもつれを解くが如く氣を永くかまふべき日▲九紫信義を守り輕卒を慎むときは何事も成就す

「失策つた、最う駄目だ！」と思ふと一時に力が脱けて、べつたりと壁に坐り込んだ儘、怨めしさうに庭の日影へ眼を落した

外は六分の春である。繪の具を溶かしたやうな色彩が天地に流れて、花も禽も霞も水も、新たに魂が入つたかのやう、活々と若やいでゐると知りながらお君は夜一人その春に取殘されて姥捨山の秋風に吹きさらされてゐるやうな、哀れ、傷ない感じがした。

と、前後の女中に勝がつ傍から促立てる如く嗾をさせ髪を直してくれるやう、身化粧の白粉を解いてくれるやらいろ〳〵に世話を燒く。お君は厭々ながらも言ひなり次第になつて持つて來た朝餐の膳に就いた器も奇麗なら御馳走も結びよりも八丁味噌のお汁！玉子燒へ干海苔、鯛の切身に金柑の口取、あつさりして氣が利いてゐる。けれどもお君は眞の形式的に箸をつけただけ、水晶のやうな飯も、二碗で喉を透らなかつた。

「アノ尊嬢や」

とた勝は膳を引いてから、

「今朝お早く若旦那さまが入らつしやつたんでございますよ、それで御飯がお濟みになると、此方へ入らしつて尊嬢へお逃ひになるさうでございますから、どうぞそのお心算で」

若旦那―此の一語がお君に取つて身顫ひの出る程可厭な大蛇のうなり聲であるその蛇に卷き込まれぬ中に障る奴――その顏を見せつけられるのは、毒を呑まさるゝより辛い、見ない中から、ちよいと君の膝を突いて逃げるやうに立つて去つた

からかふにも程がある！此の苦しさが解らないのかと君は情なく思つた。アどうせう、何とか逃はず

に避ける工夫はないものかいやな奴、生好かない奴、小面憎い奴、腹の立つ程癪にさはる奴――その顏を見せまいとゞむすばれた心の斯くと聞いてから一層に惱亂れて重い天窓がづき〳〵疼み出したそれを手で抑へて室の隅に悄然と坐りながらふく目になつてすゞもない考に耽つた。

と近くにコトリ〳〵と庭下駄の音がする。はつと思ふと俄かに体が萎んでゆくやうに感じた、何物か恐ろしい魔物に壓迫される時の如くに。

近くで足音がして、衣摺のさゝやきが耳に這入つた續いて咳ばらひの聲がしたさては自分の側に坐つたのかと氣が注いたものゝ眼を瞑つて一生懸命に硬くなつてゐたので、それをよりかへつて見る勇氣もない四肢はわな〳〵とおのゝく。

乳の出る大妙藥アリ
平五　山野邊藥局

柄に!!品質に!!値に!!!三拍子揃つた
伊勢崎銘仙陳列
於　階上　十月十九日ヨリ
三井呉服店

◆内臓外科
◆外科一般
◆花柳病科
平町田町大通り
安齋外科醫院
電話四三六番

醫院開始
平町田町大通り
安齋外科醫院
電話四三六番

市田公債部
外務員募集
履歴書持參本人來談
石城郡平町南町七七
市田公債濱地方部

電話開通
八三二番
酒類、味噌、醤油、サッポロビール、キリンビール其他
綠川酒店
平町材木町

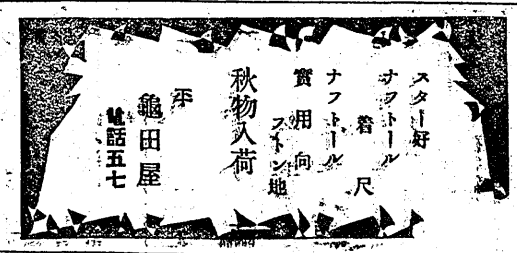
電話開通
八二〇番
米穀商　志賀千鶴
平驛前

電燈より接續してすぐ寫る
家庭活動寫眞
パテーベビー活動寫眞機
映寫器　八〇、〇〇〇
撮影器　六五、〇〇〇
フヒルム　一本　二、〇〇〇
生フヒルム　一本　一、〇〇〇
市内はお伺ひして御覽に供します
御申越次第カタローク進呈
平町二丁目
パテーベビー社代理店　西村屋藥舗
長電話三番

菊の秋！
御大典の秋！
國民奉祝の秋！
記念に……禮式靴……御新調を
（弊店は常に新しい形と製法堅牢低廉をモットーとして）
學生靴……特價提供
平町田町
大塚支店
製靴部
運動具部
電話七〇二番

本社の御盛典記念事業
地方色豊かな記念出版
郡内各方面の名士紹介
今秋行はるべき曠古の御盛典を永久に記念する爲め、本社は兼ねて種々計劃中の處、地方色の豊富な然かも最も有意義な事業として石城全郡に亘り政治、教育、實業その他各般を網羅し、之れに活躍する著名の士約百名を撰擇し是れ等諸氏の社會的治績を評論的に一卷の書に收め各官公署、町村役場、學校その他一般に頒布し以て永久諸般の資料に供することゝ致しました
製本裝幀は色絹表紙金文字刷り込みの菊版約三百頁、各人銘々に寫眞銅版を挿入した高尚美麗なもので十一月十五日非賣品として頒布いたします。
磐城新聞社

カマボコ
原料精選―品質佳良
特別廉價―配達迅速
多少に抱はらず御用命願上げます
電話八二七番
鮮魚仕出　吉田かまぼこ店
平町田町大通り



平町紺屋町
藤沼醫院
電話五〇七番

醸造元
福島縣平町
山崎合名會社
電話（醸造工場）一〇番（營業部）一七番
振替東京一九七五五番
上野車坂町四三
東京支店
電話下谷五七二二番
振替東京六八三二二番

外科一般（入院隨意）
内臓外科專門
花柳病科
平町六丁目（橋際）
木村外科醫院
電話三〇九

平町民体育大會の榮冠は遂に田町組に

走高飛に猪狩君の活躍　きのう高月臺上の競ひ

平町の第二回町民体育大會は十七日午前八時秋風蕭々たる高月臺上磐中競技場に於て挙行された定例新年度優勝チーム白銀町組の大優勝旗を先頭に各町選手が開旗に誘はれて入場、白銀チームから優勝旗を返還同チーム主將花澤君の選手宣誓あつて陸上一般競技を皮切りに然々大優勝旗爭奪の幕は切つて落された當日の戦跡は次の如くである。

△トラック

△百米決勝十二秒（新記録）猪狩四郎（田町）一着渡邊力（久保町）三着吉田又一郎（白銀）五着石川巴（五町目）

△四百米決勝一分零秒五分ノ二一着橘久左工門（六七町目）二着山崎一郎（研町）三着吉田增藏（新川町）四着高久學夫（田町）五着森山榮（白銀）

△千五百米決勝五分一着永山慶次郎（十六區）二着鈴木百三郎（久保町）三着小林長平（白銀）四着五十嵐孝治（鎌田）五着佐藤久治（新川町）

△一萬米決勝四〇分四〇秒一着鈴木百三郎（久保町）二着吉田義一（鎌田）三着草野年夫（紺屋）大山孝榮（材木）五着大竹清義（月見町）

△相撲決勝

一等佐藤一男（田町）二等松本辰雄（六、七町目）三等小野寺春雄（鍛冶）四等深谷一三郎（新川）佐藤幸太郎（十八）

△弓術決勝

一等金成章（十七）正木廣造、谷島音次郎（城山）竹股正喜（紺）鈴木鐵三（鎌田）

△人百リレー決勝一分五〇秒鍛治町チーム二着新川大會と對記録更らに走高跳に於いて一米五〇、五五と一躍千跳び新記録を造つたが一米六二は確實と見られる同君の實力は神宮大會終於いても三等には喰込得る實治（新川町）三等小林與一（南町）四等高橋澤秀雄（鍛治）五等鈴木勇雄（白銀）

△砲丸投決勝一〇米八一等松本幸平（十六區）二等堀賢治（新川町）三等小林與一（南町）四等佐久間芳夫（十六區）花澤輝一（白銀）

△走高跳一米五五（新記録）一等猪狩四郎（田町）二等折笠博義（鍛治町）三等花澤輝一（白銀）四等秋間平八郎（紺屋）五等松崎純一郎（新川町）（總得點）田町十八點、鍛治町十六點、久保町十四點、新川町十三點、白銀町十六區、十二點、六七町目八點、紺屋町、南町七點、鎌田六點、研町四米リレー決勝競技に慘敗した白銀チームは同競技に反し遂に各方面の關定もかすに然退場を爲したが不公平なる審判に屈する事が出來ないからとの理由にせよ退場したは惜當を欠くものと非難するむきもあり問題は可成り騒然としてゐるが假令ば白銀區がリレーに全勝するとも合計す七點で田町のす八點に及ばず優勝の望み全くない譯であるが同町の幹部は故意に依る誤審であるから飽まで黒白を決すると意氣まき相當紛亂す

△走巾跳五米三七一等折笠博義（鍛治）二等小林與一（南町）三等石坂一雄（田町）四等佐久間芳夫（十六區）花澤輝一（白銀）

△柔道決勝

一等水谷仁（紺）二等（佐々本藏夫（新川）三等片寄喜三郎（四町目）四等鈴木充雄（田）五等鳴原英純（鍛治）

△劍道決勝

一等安藤利三郎（五町目）二等伊澤三郎（新川）三等（得點、新川町十點、田町九點、六七町目八點、紺屋町七點、十六區六點、五町目五点、四町目四点以下略

斯くて大優勝旗は田町、大優勝カップは新川町兩チームに授與され未曾有の盛會裡に閉會した

優勝祝賀會

田町區民が藤田で別項平町民の体育大會に優勝した田町青年團で去今十八日午後六時から因町藤田縣議、町議小野務平氏外町會議員が連袖上京し政府當局に右案の速成實現について陳情運動を試み十七日帰町したが右につき小野（務）町議は語る

問題となつたのは淺野氏よりの寄附百萬は金工費中に加へべきであると政府一部の見解であるが斯くては本縣の負擔は五萬圓の狂ひを生ずる譯で是れは極力本縣の豫算に對する縣會の決議を尊重し政府の決議を尊重し政府の決定を通過することは萬一にも間違ひ無い確信が付いた而して總豫算原案に對する最後の關門と見られるし、豫算にさい計上されれば參議會の通過は殆むど確信がある、の年末の縣案が實現を見るに至つた暁は喜ばしい限である一云々

審判不公平を叫び 白銀選手退場

平町民体育大會に憤怒と批難の聲

表したのち抗議を容れらず程度に昂憤した同チームは遂に各方面の關定もかすに然退場を爲したが不公平なる審判に屈する事が出

淺野氏寄附は縣へ 商港豫算計上

上京運動の上歸つた小野務平氏の談

小名浜商港案は愈々明年度豫算に計上し遅くも五月下旬より起工の方針を以て內務省は既に豫案原案を大藏省に廻附したが若し大藏省に於て削除される如きことあつてはなぬと本縣當局は豫ねて屢々周到なる注意を怠す同案の實現に努力してゐたが一方地元小名浜町では鈴木町長、小野町會議員が連袖上京し政府當局に右案の速成實現について陳情運動を試み十七日帰町したが右につき小野（務）町議は語る

問題となつたのは淺野氏よりの寄附百萬は金工費中に加へべきであると政府一部の見解であるが斯くては本縣の負擔は五萬圓の狂ひを生ずる譯で是れは極力本縣の豫算に對する縣會の決議を尊重し政府の決定を通過することは萬一にも間違ひ無い確信が付いた而して總豫算原案に對する最後の關門と見られるし、豫算にさい計上されれば參議會の通過は殆むど確信がある、の年末の縣案が實現を見るに至つた暁は喜ばしい限である一云々

研究講座

麻雀とはどんなもの

北目　吉田芳郎投

だん〳〵夜は長くなる、これからは室內遊戯にもつてこいの時である、一口に室內遊戯と云ひましても圍碁、將棋、撞球、百人一首トランプ等種々澤山ありますが、然し支那から初まつて短時日の內に、世界的に流行した「麻雀」の樣な遊びは一寸他に例を見ないでせう麻雀と云へば、直ぐ支那の賭博だと早合點をする人もありますが、こんな具合に考へると碁でも將棋でも野球でも殆ど大抵のものが賭博となる譯です、然し麻雀はそんな賭博的な遊びではなく、少くとも盧邊のまどゐに於ける家族的の遊びとして適當なものです、だからこそ、數年前迄は一部人士間のみに

流行して居たに過ぎない麻雀の遊びが最近では社會のあらゆる階級の人々に何よりも好ましい遊びとして歡迎される樣になつたのですこの「麻雀」の起源たいと考へ、由賊の似顔を描くことは以ての外だと許りに禁止しました、所が飯より好きな遊びを取り上げられそのまゝ默つてはゐられず

山賊の顔がいけなければ役人の似顔ならよからうといふので、皮肉にも陶文毅の家內の似顔を描いて前にも境して盛大にやり過したものださうです、また一説によると、清朝の頃遊ぶことを日課としてゐた宮中の男女が、種々研究した遂に今の麻雀戯が大成されたと云ひ、碑の白板は白粉絲髮は絲髮、紅中は紅顔にそれぞれなぞらへたものでの遊戯は人々に騒がれて來たものです。

彼女らが自己の夢たいと考へ、由賊の似顔を描くことは以ての外だと許りに禁止しました、所が飯より好きな遊びを取り上げられそのまゝ默つてはゐられず

山賊の顔がいけなければ役人の似顔ならよからうといふので、皮肉にも陶文毅の家內の似顔を描いて前にも境して盛大にやり過したものださうです、また一説によると、清朝の頃遊ぶことを日課としてゐた宮中の男女が、種々研究した遂に今の麻雀戯が大成されたと云ひ、碑の白板は白粉絲髮は絲髮、紅中は紅顔にそれぞれなぞらへたものでの遊戯は人々に騒がれて來たものです。

彼女らが自己の夢

白銀選手

憤怒と批難の聲

平町民体育大會の八千別項平町民体育大會の八千米リレーは勝競技に慘敗した白銀チームは同競技に反し遂に各方面の關定もかすに然退場を爲したが不公平なる審判に屈する事が出

優勝祝賀會

田町區民が藤田で別項平町民の体育大會に優勝した田町青年團で去今十八日午後六時から因町藤田縣議、町議小野務平氏外町會議員が連袖上京し政府當局に右案の速成實現について陳情運動を試み十七日帰町したが右につき小野（務）町議は語る

問題となつたのは淺野氏よりの寄附百萬は金工費中に加へべきであると政府一部の見解であるが斯くては本縣の負擔は五萬圓の狂ひを生ずる譯で是れは極力本縣の豫算に對する縣會の決議を尊重し政府の決定を通過するこ

磐城中學校辯論大會

磐城主催の

今月四日平町に磐城中學校辯論部主催縣下各校中學校辯論大會は十一月四日午前十時から磐中講堂に於て開會することゝなつたであるから飽まで黒白を決すると意氣まき相當紛亂す

淺野氏寄附は縣へ 商港豫算計上

上京運動の上歸つた小野務平氏の談

小名浜商港案は愈々明年度豫算に計上し遅くも五月下旬より起工の方針を以て內務省は既に豫案原案を大藏省に廻附したが若し大藏省に於て削除される如きことあつてはなぬと本縣當局は豫ねて屢々周到なる注意を怠す同案の實現に努力してゐたが一方地元小名浜町では鈴木町長、小野町會議員が連袖上京し政府當局に右案の速成實現について陳情運動を試み十七日帰町したが右につき小野（務）町議は語る

問題となつたのは淺野氏よりの寄附百萬は金工費中に加へべきであると政府一部の見解であるが斯くては本縣の負擔は五萬圓の狂ひを生ずる譯で是れは極力本縣の豫算に對する縣會の決議を尊重し政府の決定を通過するこ

磐城丸無電

漁業家の喜び

本縣水産試驗場では漁場放棄のため磐城丸にラヂオを設置し驅逐試驗に着手し百割から八十割で取引されてゐる、同所は地方に輸出するよりも平町方面から茸狩りに行く爲めに休山の値販賣されてゐるが、年々繁殖して最近は東京方面にも相當移送されてゐる、平公林署では恒例に依つて七日松茸狩りを盛大に國所の國有林に於て挙行したが十七日は此の營林署の團体を始め平地方からも多くの團体が押かけ非常な賑ひを呈した

平銀行受負で 腦溢血

通運の社員

東京市國際通運會社小笠原代吉（五七）氏は社用あつて昨十五日來平し驛前通運輸會社に於て取引上の要談中午後一時頃三丁目料理業服部竹四郎（四七）同田町飲食店小林トキ（四五）同五丁目理髮業鈴木實（四四）の八名は去る十六日午後八時六時十分平驛發下り列車で四倉驛に下車四倉玉山間軌道で會場に至り茸狩り、寶探し等に一日の清遊を爲し午後三時散會したが參會者百五十名頗る盛會であつた

化物を退治した 若者遂に燒死

祝酒に醉つた大工の弟子 草野村の珍談

草野村大字神谷字東根長藏二男當時同村泉崎字岩井原の新築工事落成の御祝酒久太郎（二〇）は去る十六日午後十一時頃全身に大火傷を負つたまゝ「今途中で化物に退治して來た」と云ひながら主人宅に轉げ込んだので主人は直ちに平町本村病院に担ぎ込み

應急手當を加へたが遂に十七日午前一時死亡した火傷の原因に就いては平町消防組長が取調を進めた結果同田久太郎は親方の作大工渡邊松武方弟子片寄久太郎（二〇）は去る十六日午後十一時頃全身に大火傷を負つたまゝ「今途中で化物に退治して來た」と云ひながら主人宅に轉げ込んだので主人は直ちに平町本村病院に担ぎ込み

應急手當を加へたが遂に十七日午前一時死亡した火傷の原因に就いては平町消防組長が取調を進めた結果同田久太郎は親方の作大工渡邊松武方弟子片寄久太郎（二〇）は去る十六日午後十一時頃全身に大火傷を負つたまゝ「今途中で化物に退治して來た」と云ひながら主人宅に轉げ込んだので主人は直ちに平町本村病院に担ぎ込み

前記電線に觸れて感電黑焦となつて三丈餘の電柱から地上に叩き落され主人宅まで歸つたものである檢判明死体は家人に引渡した

郡下果樹の被害

椿象虫が夥しく發生 神谷分場で驅除

石城郡下の各果實類の害虫品に硫酸ニコチン、簡易乳劑農會主催中堅青年現地講習會は十五日午前十時から石城郡錦村中學校において第二回の集會をなしたが出席者は五十三名、金成農會長其他數氏の講演があつた

錦村中堅青年　石城郡農會主催中堅青年現地講習會は十五日午前十時から石城郡錦村中學校において第二回の集會をなしたが出席者は五十三名、金成農會長其他數氏の講演があつた

八人組賭博

一網に捕はる

平町四丁目車大工鈴木榮助次郎（五七）同四丁目飲食店輕部三次（四〇）內郷村大字綠字宮領鎌綠炭坑鑛工松原末勝（三四）同銀治町銀治職駒込定次郎（五七）同五丁目料理業服部竹四郎（四七）同田町飲食店小林トキ（四五）同五丁目理髮業鈴木實（四四）の八名は去る十六日午後八時六時十分平驛發下り列車で四倉驛に下車四倉玉山間軌道で會場に至り茸狩り、寶探し等に一日の清遊を爲し午後三時散會したが參會者百五十名頗る盛會であつた

一二十八萬圓を超す 郡下の風水害

殊に甚だしき山附方面 平監督所の調査

去る七、八月百の風水害は出水量於て平土木監督所の調査に依れば大正二年以來の大洪水にして被害箇所は多く殊に上三坂、平線沿線は數年來稀な大出水とされ被害程度最も甚だしく管に六十箇所の多きに達してゐる、從つて同方面の復旧工事は最も緊急を要するので目下同所では所長が徹宵で調査並に設計書の作製を急いでゐるが全管內を通じての被害箇所は百數十箇所に達し被害程度は百數十箇所の內に比べ一般に手控た傾向があつたゝめ今年度は相當の仕込みをなさんと準備して居るので現在の米價より以上に安値を以て買入れんと種々計畫考慮して居るので米價の下落は免れない模樣である

三井の陳列

伊勢崎銘仙好評

三井呉服店にては新館階上に於て今冬流行の伊勢崎銘仙豐富に陳列致し又御大典等の文學からヒントを得た優雅極まりなき模樣を提唱いたして居ります。尚先般草野の美術館に於て報知新聞社主催の浮世繪展が開かれて以來その影響として版畫類が盛んに出ましたので浮世繪版畫のみの有するところの特殊な線と色彩とを應用して現代味を加へた江戸趣味の豊かな模樣も喜ばれて居ります。

地質　絽御紋服用としては主として一越縮緬又は古演縮緬を用ひまた御訪問服及御羽織裏としては嘉祥、ミラネーゼリユーゼット、採霞等の紋織縮緬が多く用ひられて紋織全盛時代とも可申觀があります。

尚此の度はこれ等の今秋流行の呉服類並にショール、子供服、防寒具及毎回御好評の格安反物、雜貨、石鹸、足袋等の實用品を潤澤に細織してあります。

吉田蒲鉾店

平町田町大通り吉田蒲鉾店では營業擴張の爲め　回電話八三七番を特設し技術優秀なる蒲鉾母問の職人を雇入れ大々的に特別廉價を以て奉仕することゝなつた

今秋の流行界

平町に三越呉服店主張販賣

平町住吉屋本店に於て秋の擴張賣出しを爲すことゝなつた東京三越呉服店主張販賣責任の談によれば、今秋流行の基調色はいにしへの文化に其の源泉を求め左の七種を選定致しました。元祿紫、大內紅、瑞穂綠、淡紅藤、雅び茶、淺縹、古代漆、近來服飾に對する趣味が向上して參りまして益々日本趣味の古典調が歡迎されるやうになつてきましたので結構此上もない事と存じます。

殊に　今秋は國を挙げての御盛儀を迎へますのでその御大典を記念する爲には是非共純日本趣味で進みたいと思ひます。果然今秋の服裝流行界は御大典に因んだ「樂と舞踊」といふ題のもとに日本藝術として代表的な謡樂、能樂、劇等から題材を採り入れましたもの又は和歌、俳句、俗謡等の文學からヒントを得た優雅極まりなき模樣を提唱いたして居ります。尚先般草野の美術館に於て報知新聞社主催の浮世繪展が開かれて以來その影響として版畫類が盛んに出ましたので浮世繪版畫のみの有するところの特殊な線と色彩とを應用して現代味を加へた江戸趣味の豊かな模樣も喜ばれて居ります。

醉つて喧嘩

逐電を告訴される

平町二丁目尼子自動車部運轉手石城郡草野村松本梅吉（三三）は十六日午後十一時半頃平町七丁目カフエー幸樂で飲食中同町錦田町目備松崎信勝（三五）と喧嘩を始め信勝の顔面部を殴打し全治三週間の傷を負はせ平署へ告訴され目下取調中

滋養劑の覇王
マルケイ・ヴイタミンに限る
平五　山野邊藥局

平町田町
赤心堂病院
電話四七五番